

市町連だより

しやうれん



第27号
平成22年8月9日

発行責任者
千歳市町内会連合会
会長 沼田 常好
千歳市東雲町1丁目11番地
千歳市社会福祉協議会内
TEL.0123-27-2525

印刷
(株)フロンティアエージェンシー

平成22年度市町連定期総会

平成22年度の定期総会は、5月29日(土)、ホテル日航千歳で、市内63町内会の会長出席のもとに開催されました。

定期総会開会に先立ち、物故者への黙禱が行われ、続いて市町連・北村功会長の挨拶がありました。

本年度は、役員任期満了につき、役員選考規程及び本会規約第5条に基づき役員候補者選考委員会(ブロック代表理事7名)が設置され、13ブロックから推薦された各候補者を審議し、総会において承認されました。また、「会葬礼状取扱事業特別会計」の「ふれあいサ

ロン活動」推進事業も活発な審議の上承認されました。

総会終了後、千歳市長はじめ29名の来賓を迎えて、長期在任町内会長に対する市長感謝状贈呈並びに千歳市町内会連合会会長表彰がごそかに行われました。

総会終了後、千歳市長はじめ29名の来賓を迎えて、長期在任町内会長に対する市長感謝状贈呈並びに千歳市町内会連合会会長表彰がごそかに行われました。



平成22年度 千歳市町内会連合会定期総会



平成22年度 千歳市長感謝状表彰式・祝賀会



「つながり」を大切に
千歳市町内会連合会
会長 沼田 常好

各町内会の皆様におかれましては、平素より千歳市町内会連合会に對しましてご協力、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年5月29日の総会におきまして市町連の会長としてこの2年間働かせて頂くことになりました。今私たちの周りには多くの問題が山積しております。その問題にお互いに対処できる活動が行われるよう、私は各地域との連携を図り市町連と各単一町内会との距離を無くしていきたいと考えています。そして、皆さんとの「つながり」を大切にしながら市町連、あるいは町内会の活動が実のある活動、お互いに「えがお」が見える活動であれば素晴らしい事であると考えています。

どうか各町内会各位の皆様のご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

住みよいまちづくりをめざして

議長に桂木5・6丁目町内会町の酒井峰雄氏を選出し、議案の審議に入りました。

(1) 報告事項は4件

- 報告第1号 平成21年度事業経過報告について
- 報告第2号 平成21年度一般会計収支決算報告について
- 報告第3号 平成21年度特別会計収支決算報告について
- 報告第4号 平成21年度監査報告について

(2) 審議事項は5件

- 議案第1号 会葬礼状取扱事業特別会計の活用について
 - 議案第2号 平成22年度事業計画について
 - 議案第3号 平成22年度一般会計収支予算について
 - 議案第4号 平成21年度特別会計収支予算について
 - 議案第5号 「役員等の承認について」
- 会長1名、副会長3名、監査2名、ブロック代表理事7名、部会長7名、部会理事35名、部会委員6名 合計61名
原案通り承認されました。

■千歳市長感謝状受賞者(敬称略・順不同)

- 内山 征児 榊 哲雄 中村 茂昭
- 近村テルノ 村上 芳男 藤村 庄司
- 藤原 正孝 北國谷 勉

副会長の挨拶



副会長

河村 慶昭

この度、総会におきまして、副会長を担うことになり、責任の重さを痛感しております。

少子高齢化、核家族化の進行、暮らし方や価値観の多様な社会環境が大きく変化しております。このようななか、ノーマライゼーションの思想によって、住民だれもが住み慣れた地域で自立した生活を続ける「住みよい安全・安心のまちづくり」に取り組みされている町内会の課題解決に必要な情報の収集や提供、また市町内会連合会として、各ブロックと一緒にどう進めていくかなど、諸問題に役員の皆様と当たりたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



副会長

佐々木 良知

この度の総会におきまして副会長に選任されました佐々木でございます。

昨年末で総務部に所属し少しばかり地域活動の必要性を感じていたところであり、町内会活動も年々複雑化してきており一層きびしい状況にあると考えます。従いまして地域性に合った活動が必要不可欠であると考えております。

私も役員の一員として微力ではありますが、全力で取り組んでいく所存でありますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



副会長

木谷 勲

5月の総会で市町連の副会長に選任されました北斗西町内会の本谷です。職責の重さを感じています。

少子・高齢化・環境問題と地域の課題も多い時ですが、この町内に住んで良かったと思える町内会になる様に努力してまいります。

会長を補佐し新しい方向に向かって微力ですが、努力して役員・会員の皆様よろしく申し上げます。



千歳市町内会連合会 役員等組織図

会長 沼田 常好

相談役

矢島 渡
藤原 幸雄
富樫 保

監査

佐々木金治郎
本宮 輝久

ブロック代表理事

竹山 博俊
村上 松夫
高倉 正紀
大古 千代
開発 三郎
力示 武文
山内 侃一

副会長 河村 慶昭
副会長 佐々木 良知
副会長 木谷 勲

総務部会	広報部会	安全部会	環境部会	青少年部会	福祉部会	女性部会
部会長 柿原 堅一郎 副部会長 北國 谷勉 安達 誠 三谷 宣儀 中村 博 石井 博美	部会長 西澤 實 副部会長 田村 光正 塚本 一雄 佐々木 善英 石田 純治 羽田 孝	部会長 清水 清 副部会長 小林 勲 石山 喜代次 村中 功一 橋本 一博 中村 勝信	部会長 長谷 勤 副部会長 越智 誠一 中川 勝美 供野 靖史 五十嵐 正雄 内山 征児	部会長 愛澤 祐司 副部会長 藤木 邦啓 井上 英幸 佐々木 徳昭 吉田 喜恵子 伊藤 宏之	部会長 村上 芳男 副部会長 山崎 昌則 福島 清義 佐々木 八重子 木村 照男 長尾 忍	部会長 原口 萩子 副部会長 岩井 和江 坪井 信子 山崎 日出子 松浦 ゆり子 富田 昌代子 松本 千恵子 松永 こずえ子 若松 昭子 渡辺 優子 久保 美和子 板本 美栄子

専門部会長の挨拶

(1) 総務部会



部会長 柿原堅一郎

市町連の総務部会長に再任されました。いま、少子高齢化が益々進展していく中で、市町連は、常に単位町内(自治)会等の状況を把握し、その課題の発見と解決に努めて行くべきと考えています。

(2) 安全部会



部会長 清水 清

この度、市町連の安全部会の部会長を受けることになりました。安全部会はたくさんの問題が有ります。たとえば樽前山の噴火対策、千歳川・ママチ川の水害対策、交通安全対策、犯罪発生予防。また町内の中で危険な場所対策等を挙げれば、まだまだたくさん有ります。22年度は皆様とこういう問題を話す機会をもちたいと思います。その時は地域の声をお聞かせ下さいませようお願いします。どうか町内会の役員関係者の皆様のご出席をよろしくお願い申し上げます。

(3) 環境部会



部会長 長谷 勲

今年度の環境部会の重点活動目標を、「環境にやさしい循環型社会へのキーワードは『3R』リデュース・リユース・リサイクル。これをたった一言で表現する日本語もつたない』を、日常の生活習慣となるように、身近な小さなことから取り組み」としました。

しかし、市町連の喫緊の課題は、7月12日提示された『新たな集団資源回収システム』であります。

これは、30年を誇る『千歳方式』と呼ばれ、市民協働の原点ともいうべき公社(市)・市民・回収業者の三位一体による集団資源回収システムの変更を意味しています。従ってこの問題は市町連全体で捉え、飽くまでも拙速を避け、しっかり議論を重ね、納得いく結論を求めていくべきかと思っております。

(4) 青少年部会



部会長 愛澤 祐司

当部会は、子どもの育つ環境である地域・学校・家庭との連携を密にして、地域の教育力の向上を図るために各種事業活動を推進して参ります。

(5) 福祉部会



部会長 村上 芳男

この度、福祉部会長に選任されました。現在福祉の重要性を痛感しております。各町内会(自治会)で取り組まれております福祉事業をお聞かせいただき連携強化が必要となっております。

福祉の奥深さ、地域に住んでいて良かったと言っていただけ様、各福祉委員の方々のご協力をお願いし、活動を進めて行きたいと思っております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(6) 女性部会



部会長 原口 萩子

地域での女性部は、これから益々必要となつてくるのではと思ひます。高齢化する地域には人と人との交流の場が少なくなり「寂しさ」に支配され、心の支えが必要となつてきています。ともすれば暗くなりがちに明るい光が要求されるこの時、女性部の思いやりとやさしさが必要です。「忙しいからこそ心にゆとりを」を念頭に、女性部の向上のため地域に芽生えた手助けを研修課題として、新たな一歩を踏み出したいと思ひます。

(7) 広報部会



部会長 西澤 實

広報誌の発行を通し、単位町内会の情報収集や市町連活動の広報に努めてまいります。

◆部会報告◆

三者合同研修会について

青少年部会長 愛澤 祐司

平成22年度の保護司・町内会青少年部長・民生委員児童委員等合同研修会は、7月16日市民文化センターに於て開催されました。

今年、中札内村教育長の上松丈夫氏を招いて「地域で支える青少年の健全育成」をテーマにご講演を頂きました。

上松氏は、学校教育と教育行政に長年携わったご造詣深い貴重な教育全般についてお話し下さいました。特に子ども達の気になる姿・傾向として、

- ① 自立の遅れ
 - ② 自己中心的
 - ③ 人間関係の希薄化
 - ④ 忍耐力不足
 - ⑤ 社会規範の低下
 - ⑥ 感情をコントロールできない
 - ⑦ 人の痛みを感じない等を指摘しております。
- 青少年の育成には、家庭で生活体験をさせること、厳しさとやさしさのバランスが必要であり、地域の子どもの地域全体で育てること等力説し、中札内村の「共育宣言」の取り組みを紹介して盛会裡に終了しました。



青葉6丁目町内会

町内会紹介

会 長 田 村 光 正



青葉6丁目町内会は、昭和20年終戦の後、当時一面灌木に覆われた日の出丘に、樺太から引き揚げてこられた30数戸の世帯によって初めて自治会が組織され、以来64年の年月を重ねた歴史ある町内会であります。昭和48年住居表示の変更に伴い日の出丘町内会より青葉6丁目町内会と名称を改め現在約4社の企業を含め、123世帯で構成されております。

千歳空港・航空自衛隊の飛行経路下にあり、騒音レベルの高い地域でもあります。

近くに流れる千歳川、自然豊かなアンカレッジパークゴルフ場、幼稚園、児童館、小中学校が近くにあり又、町内住民に便利な商業施設も多く飛行騒音を除くと利便性のある地域でもあります。安全、安心の地域づくりを目指し、懸案であった防災庫の設置も本年完備され、防

災組織の設立と共に、更なる努力を一步一歩進めて行きたいと思っております。

また、少子高齢化に伴い福祉の充実をもとより会員の一層の絆を深め、青葉6丁目に住んで良かったと言う実感が持てるよう努力しているところでありますが、役員の高齢化、次世代との交代期にあたり課題も多くあります。地域のみなさんの英知と勇気でこれら諸問題を解決して行こうと思っております。

◆新町内会誕生◆

北陽北町内会

会 長 遠 藤 忠 四 郎



北陽北町内会は、今年3月28日に設立総会を有志27人で開催し発足しました。この地区は平成20年より宅地造成事業が進行しており、平成24年までの工事となっており、完成しますと760戸、約2000人規模の街となる見込みです。昨年、第1期工事により約300宅地が完成しました。以来、住宅着工が盛んとなり、日々人口の増加が続いております。

この地区の特徴としては医療・教育・商業施設などが周辺にあ

り住環境に優れている点があります。また隣接して防災学習交流センターがあり安心して暮らせる街と言えるでしょう。

地区の北側には広大な農村地帯が広がっていて、季節のうつろいを楽しむことができます。

当町内会は誕生したばかりで具体的な活動は会員が増えてから、計画的に実施して行きます。若い住民が多い街になるので、町内会活動にも若いアイディアを期待してまいります。



これから移住されて来られる方には逐次入会の案内をし、皆で新しい町をつくりあげて行く所存です。

